



Opteon™ XP10

Refrigerant (R-513A)

ダイキン工業株式会社

産業用水冷チリングユニットにオプテオン™ XP10 (R-513A) 採用

ダイキン工業株式会社（本社：大阪府大阪市）は、豊富な空調ソリューションで、快適な空間を提供しています。

住宅やオフィスなど身近な生活空間から、工場や空港といった大空間、また、病院や厨房のような特殊な空間に至るまで、全世界のあらゆる風土に合ったあらゆるニーズに応えています。

今回、同社の水冷チリングユニットに、次世代低GWP冷媒オプテオン™XP10 (R-513A)が採用されたことを発表いたします。

オプテオン™XP10 (R-513A)を採用するチリングユニットの特長

1) 業界トップクラスの環境性能

オプテオン™XP10(R-513A) (GWP 573) は R-134A (GWP 1430)を使用した従来機に比べて約60%の地球温暖化係数を低減。

2) ヒートポンプ改装にて温水供給も可能（改装対応）

ボイラーからの置き替えや給水予熱で脱炭素化へ貢献。

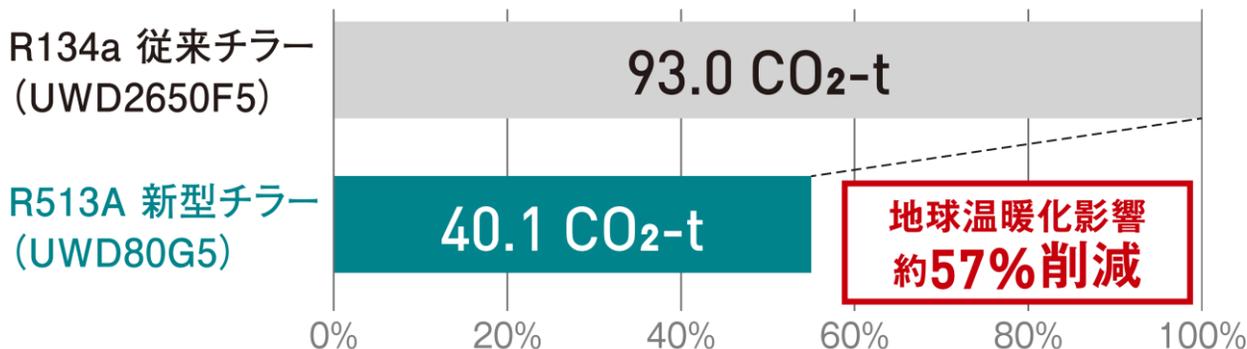
3) 機能/耐久性/信頼性の向上

最大4台(最大120馬力×4台)までのモジュール制御に対応し、広い馬力帯で台数制御、ローテーション制御に対応。一部のユニットが故障時にも、残りのユニットでバックアップ運転が可能。

R-513A採用チリングユニット
UWDシリーズ



冷媒による地球温暖化への影響の比較 (GWP換算 = GWP×冷媒量)



*80馬力(50Hz)機種比較の場合。削減率は機種によって異なります。

オプテオン™XP10 (R-513A) の特徴と利点

オプテオン™XP10(R-513A)は、オゾン層を破壊しない、地球温暖化係数(GWP)の低いハイドロフルオロオレフィン(HFO)系冷媒です。

新規システムにおいてR-134aの代替として、優れた容量及び効率性を持っています。

オプテオン™XP10(R-513A)は、R-134aに比べて60%低いGWP、温度勾配ゼロの共沸冷媒、不燃性といった特徴を持ち、中温域の業務用・産業用冷凍冷蔵機器に採用されています。

成分	HFO-1234yf / R-134a
wt%	56.0 / 44.0
オゾン破壊係数	0
地球温暖化係数 (AR4)	573 (631)
ASHRAE 安全分類	A1
温度勾配	0 K

オプテオン™XP10(R-513A)は多くの新規システムで使用されていますが、既存のR-134a機器とも互換性があります。不燃性であり、ASHRAE安全性分類はA1となっており、次のような利点を持っています。

- 低GWP : R-134aに比べて56%減
- 勾配ゼロの共沸混合
- R-134aと同等の優れた能力と効率
- 既存の機器設計およびオイルとの互換性
- 世界各国の主要機器およびコンポーネントメーカーの承認済み

安心の国内生産と持続的供給安定性

- 生産から出荷まで一貫した管理体制
- 多様な容器荷姿 (NRC 、 10kg 、 20kg 、 100kg ボンベ)
- 充実したテクニカルサポート
- 原料ガスの各成分は、いずれも世界で 2 社以上の供給メーカーあり
- 原料ガスに再生冷媒を使用可能とし、長期かつ持続的な供給対応



三井・ケマーズ フロプロダクツ株式会社

サーマル&スペシャライズドソリューションズ事業部門 環境冷媒営業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-17

神谷町プライムプレイス7階 TEL 050-3823-0650



Opteon™ (オプテオン™) とその商標は米国ケマーズ社が独占的に所持するものです。

[オプテオン™冷媒ウェブサイト](#)